5　入門　日本の仏像　【全６回】／開催方法：現地

的野克之（まとのかつゆき）
島根県立古代出雲歴史博物館参与

受講料	会員料金：￥10,600　早割価格：￥9,600（納入期限：5月7日）

［日　程］【全６回】　１回／月　第２週金曜日
（5/14、6/11、7/9、10/8、11/12、12/10）
［時　間］13：30～15：00

■受講に必要なもの
［テキスト］レジュメ配布

寺院を訪れ仏像を拝観したときに、安置されている仏像の尊名（お名前）が分かりますか。その仏像の役割が分かりますか。この二つが分かっただけでも、仏像巡りが何倍も楽しくなります。

今回の講義では、まず主な仏像の尊名の見分け方をお話しし、それぞれの仏像の意味を解説します。さらに踏み込んで、その仏像がどのようにして造られたのか、いつ造られたのかを解説します。

仏像の前に立った時、その仏像の尊名、役割、技法、造られた年代が分かると、今までの仏像巡りとは違った楽しさを感じることが出来ます。仏像の基礎的な内容なので決して難しくありません。気軽に参加してください。

なお、本講義は2015年度に開講した「仏像　見分け方講座」と一部項目等が重なりますが、内容は全面的に改訂しています。

１．仏像の尊名と役割（如来と菩薩）
２．仏像の尊名と役割（明王と天）
３．仏像の技法
４．仏像のファッション（衣装とアクセサリー・ポーズとスタイル）
５．仏像の歴史（飛鳥・奈良・平安前期）
６．仏像の歴史（平安後期・鎌倉・室町・江戸）

※内容は一部変わる可能性もあります。

【参考書】
書名：ミズノ先生の仏像のみかた　著者：水野敬三郎　出版社：講談社　2019